

第 33 回オリンピック競技大会（2024／パリ） ビーチバレーボール種目の予選方式と日本代表チームの選考方法

公益財団法人日本バレーボール協会（以下 JVA）は国際バレーボール連盟（以下 FIVB）が定めるオリンピック予選システムに基づき、第 32 回オリンピック競技大会（2024／パリ）（以下パリ 2024）のビーチバレーボール日本代表について以下の通り選考方法を定める。

1. パリ 2024 ビーチバレーボール日本代表選考基準

FIVB が定めるオリンピック予選システムによってそれぞれの出場枠には出場資格が厳格に定められており、また出場枠は国内オリンピック委員会／国内競技団体（日本では公益財団法人日本オリンピック委員会[JOC]／JVA）に与えられるものであることから、JVA は各出場枠におけるパリ 2024 日本代表の選考方法が広く明確になるよう以下の通り定める。

◆ 2023 年 FIVB ビーチバレーボール世界選手権（以下 2023WCH）による出場枠

2023WCH の優勝によりオリンピック出場権を獲得した場合、そのチームをパリ 2024 日本代表に選考する。

もし 2023WCH で出場権を獲得したチームがパリ 2024 の出場資格を満たさない場合、または何らかの理由によりパリ 2024 にどちらか一方の選手でも出場できない場合は、出場選手基準を満たすチームで 2024 年 6 月 10 日付のオリンピックランキングの最上位チームをパリ 2024 日本代表に選考する。

◆ オリンピックランキングによる出場枠

オリンピックランキング上位 17 チームとして出場枠を獲得した場合、そのチームをパリ 2024 日本代表に選考する。

2 チームがオリンピックランキング上位 17 チームに入った場合は、その 2 チームをパリ 2024 日本代表に選考する。ただし、2023WCH の優勝によりオリンピック出場権を獲得したチームがオリンピックランキングによる出場権を逃した場合、オリンピックランキングの上位のチームが 2 枠目のチームとしてパリ 2024 日本代表に選考する。

もしオリンピックランキングにより出場枠を獲得したチームがパリ 2024 の出場資格を満たさない場合、または何らかの理由によりパリ 2024 に出場できない場合は JVA ビーチバレーボール強化委員会（以下強化委員会）が代替選手の選考を行う。

◆ ビーチバレーボールコンチネンタルカップ（以下コンチネンタルカップ）による出場枠

コンチネンタルカップにより出場枠を獲得した場合、コンチネンタルカップファイナルに出場した選手の

中から強化委員会がパリ 2024 日本代表選手を選考する。

選考された選手が何らかの理由によりパリ 2024 に出場できない場合は、強化委員会が代替選手の選考を行う。

コンチネンタルカップファイナルの出場チームの選考方法、選考基準については、強化委員会で別途定めたくえで公表する。

すでに 2023WCH もしくはオリンピックランキングで日本が出場枠を 2 枠獲得していた場合、コンチネンタルカップによる出場枠は与えられない。

その他

- ① 日本代表選手は、社会規範を尊重し JVA コンプライアンス規程を遵守していることが条件である。
- ② 日本代表選手は、活力ある日本を代表するにふさわしく、かつ参加各国・地域との友好と国際親善に寄与できる者とする。
- ③ 日本代表選手は、「日本代表選手団編成方針」、「日本代表選手団としての行動規範」、「国際総合競技大会派遣規定」、「国際総合競技大会における日本代表選手団公式服装着用規定」等 JOC の日本代表選手団に対する規約等に則り行動を徹底する
- ④ 選考後、本大会開始までに負傷などにより競技力を発揮できない事態が発生した場合、またはコンプライアンス規程違反等の事実が発覚した場合は、代表選手としての資格を取り消すことがある

2. 不測の事態の対応

パリ 2024 日本代表に関し、本要項に規定されていない事態が発生した場合は、強化委員会で協議を行い決定する。

附則

1. この基準は、2023 年 3 月 16 日より施行し、2024 年 8 月 12 日をもって廃止する。

以上